

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 2 区分
【発行日】令和 6 年 4 月 9 日(2024.4.9)

【公開番号】特開 2022-170528(P2022-170528A)
【公開日】令和 4 年 11 月 10 日(2022.11.10)
【年通号数】公開公報(特許)2022-207
【出願番号】特願 2021-76721(P2021-76721)
【国際特許分類】
A 6 3 F 7/02(2006.01)
【F I】
A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】
【提出日】令和 6 年 4 月 1 日(2024.4.1)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】
【請求項 1】

遊技領域を流下する遊技球が入球可能な始動口と、
前記始動口への遊技球入球に起因して乱数を抽出し、抽出した乱数を所定上限数まで保留記憶する保留記憶手段と、
前記保留記憶した乱数に基づいて当否判定を行う当否判定手段と、
前記当否判定手段により当りと判定されたことに基づいて、所定の特別遊技作動を実行する特別遊技制御手段と、
前記保留記憶した数に対応した保留図柄を表示する保留図柄表示手段と、
前記保留記憶を前記当否判定より前に確認し、該確認結果を示唆する先読み演出を実行する先読み演出制御手段と、
を備えた弾球遊技機において、
前記先読み演出制御手段は、先読み演出としてゾーン演出と、保留予告演出を備え、
前記ゾーン演出は、所定期間継続して行われる演出であり、非ゾーン演出状態とは前記保留予告演出を実行するか否かを判定する確率が異なる構成で、
前記保留予告演出は、前記保留図柄で前記当りとなる期待度を示唆する演出であり、前記保留図柄は前記期待度が異なる複数の図柄を備え、
前記ゾーン演出は、ゾーン演出が実行される前に記憶された保留記憶と、ゾーン演出実行後に記憶された保留記憶とは前記保留予告演出を実行するか否かを判定する確率が異なることを特徴とする弾球遊技機。

30

40